

|                    |  |   |     |     |               |        |    |
|--------------------|--|---|-----|-----|---------------|--------|----|
| 科目名<br>Course Name | キャリア教育Ⅱ（こども）<br>Career Education II  |   |     |     | ナンバリング<br>No. | Z2-001 |    |
| 年次                 | 1年   | 期別  | 後期  | 単位数 | 1             | 授業形態   | 演習 |
| 担当者氏名              | キャリア教育委員長、全専任教員、特にクラス担任  |   |     |     |               |        |    |
| 連絡方法               | C-Learning に対応。または授業中に指示する。  |   |     |     |               |        |    |
| 必修/選択              | 必修   |   |     |     |               |        |    |
| 関連 DP              | DP1,DP2  |   |     |     |               |        |    |
| 授業の概要と到達目標         | <p>就職に関するガイダンスやワーク、講演会を通して社会から期待される人材像を理解し、コミュニケーション能力、職業生活理解力、進路実現のための認識やスキルを高める。</p> <p>①より良い進路実現へ向けて自分の課題を見出し、解決へ向けて努力できるようにする。</p> <p>②業界研究を通して、職業に関わる価値観や役割等を理解し、築いたイメージを言語化できるようにする。</p> <p>③自分がどのような職業に興味があり、向いているのか、その適性を考え、言語化できるようにする。</p> <p>④社会人に必要な基礎能力として、相手の伝えたいことを察し、相手を気遣いながら自分の思いを伝えるようにする。</p> <p>⑤就職活動に際し、そして社会人になってから役立つような基礎的技能や態度を身につけることができるようにする。</p> |   |     |     |               |        |    |
| 授業の方法              | 基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。キャリアに関する講演会・反省会・ディスカッションも行う。   |   |     |     |               |        |    |
| 学習成果               | L01  | 自分の適性を考え、職業生活を設計できる。<br>職務遂行の必要条件として、他者とより良くコミュニケーションできる。 |     |     |               |        |    |
|                    | L02  | 職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示せる。                                 |     |     |               |        |    |
|                    | L03  |   |     |     |               |        |    |
|                    | L04  |   |     |     |               |        |    |
| 課題に対するフィードバック      | 課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。   |   |     |     |               |        |    |
| 教科書/参考図書           | 『大学生のためのキャリアガイドブック』（北大路書房：前期購入済み）。   |   |     |     |               |        |    |
| 履修上の留意点やルール等       | 積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナーを守り、課題やレポートを必ず提出すること。欠席した場合は担任より講義資料を受け取ること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。課題回収の〆切は原則次の週の水曜の 18 時までとする。  |   |     |     |               |        |    |
| 担当教員の実務経験          |  |   |     |     |               |        |    |
| 成績評価の方法と基準         |  |   |     |     |               |        |    |
| 評価の領域              | 評価基準   | 学習成果の割合   |     |     |               |        |    |
|                    |  | L01   | L02 | L03 | L04           |        |    |
| 授業参加態度             |  |   |     |     |               |        |    |
| レポート/作品            | 10 点満点の課題 1 つ（【課題】1）と、15 点満点の課題 6 つ（【課題】2～7）を提出すること。満点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に 8 割以上記入している。未記入や誤答は減点。0 点=未提出や白紙、〆切を過ぎたら減点する。   | 50  | 50  |     |               |        |    |
| 発表                 |  |   |     |     |               |        |    |
| 小テスト               |  |   |     |     |               |        |    |

|     |  |    |    |  |
|-----|--|----|----|--|
| 試験  |  |    |    |  |
| その他 |  |    |    |  |
| 合計  |  | 50 | 50 |  |

| 回数 |         | 授業計画   |
|----|---------|--|
| 1  | 授業内容    | オリエンテーション・学生時代に力を入れたこと(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40分)【課題1】夏休みの宿題回収    |
|    | 事前・事後学習 | 夏休みの宿題を行い、ビジネスマナーの準備活動をする。                                     |
| 2  | 授業内容    | ビジネスマナー(クラス別指導 30分)  |
|    | 事前・事後学習 | ビジネスマナーのポイントを反復練習する。   |
| 3  | 授業内容    | 業界研究；キャリア講演会①(司会：1年担任)。「【課題2】講演会感想(クラス別指導なし)                   |
|    | 事前・事後学習 | 【課題2】を提出する。保育現場の理解を深める。  |
| 4  | 授業内容    | 業界研究；キャリア講演会②(司会：1年担任)。「【課題3】講演会感想(クラス別指導なし)                   |
|    | 事前・事後学習 | 【課題3】を提出する。保育職への理解を深める。  |
| 5  | 授業内容    | 業界研究；キャリア講演会③(司会：1年担任)。「【課題4】講演会感想文(クラス別指導なし)                  |
|    | 事前・事後学習 | 【課題4】を提出する。保育者としての役割を理解する。                                     |
| 6  | 授業内容    | 教育実習オリエンテーション(司会：1年担任)、巡回指導担当者別指導                              |
|    | 事前・事後学習 | 事前学習として「実習に臨んで」を作成し、事後学習では担当者添削をよく反映して清書を行う。                   |
| 7  | 授業内容    | 保育実習Ⅰ(保育所)オリエンテーション(司会：1年担任)、巡回指導担当者別指導。(実習中のため、授業追加にて16週目に実施) |
|    | 事前・事後学習 | 事前学習として「実習に臨んで」を作成し、事後学習では担当者添削をよく反映して清書を行う。                   |
| 8  | 授業内容    | 子育て支援プロジェクト「さの子育て応援広場」の鑑賞・役割について。「【課題5】感想文(クラス別指導なし)           |
|    | 事前・事後学習 | 【課題5】を提出する。自分の適性をよく反映できる役割を探索する。                               |
| 9  | 授業内容    | 2年生の就職活動体験談(司会：1年担任)。「【課題6】体験談感想(クラス別指導 30分)                   |
|    | 事前・事後学習 | 【課題6】を提出する。自分の進路とそれに伴う就職活動を具体的に考察する。                           |
| 10 | 授業内容    | 他者を支える:認知症サポーター養成講座(佐藤)(クラス別指導なし)                              |
|    | 事前・事後学習 | 他者を支えるための要点を復習する。  |
| 11 | 授業内容    | マイナビ登録と活用法:WEB登録・説明会等のエントリーの仕方(キャリアセンター・リクルート職員 90分)。          |
|    | 事前・事後学習 | マイナビ登録後の活用法に習熟する。  |
| 12 | 授業内容    | 就職への第一歩。求人票の見方・就職活動の流れ(1年担任)。(クラス別指導なし)                        |
|    | 事前・事後学習 | 自分の進路とそれに伴う就職活動を具体的に考察する。                                      |
| 13 | 授業内容    | 健康管理について(市川:50分)。「【課題7】(クラス別指導 40分)                            |
|    | 事前・事後学習 | 【課題7】自分の生活習慣やストレス解消について改善点を書く。                                 |
| 14 | 授業内容    | 履歴書の書き方・面接試験の受け方(1年担任)。(クラス別指導なし)                              |
|    | 事前・事後学習 | 実習で求人があることも想定し、友人や教員とロールプレイングを行う。                              |
| 15 | 授業内容    | まとめ:今までの振り返りと今後に向けて(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40分)                    |
|    | 事前・事後学習 | キャリア形成に関する自己の価値観を自覚し、それを就職活動の指針として具体的に行動する。                    |

|                    |  |  |     |     |               |        |    |
|--------------------|--|--|-----|-----|---------------|--------|----|
| 科目名<br>Course Name | キャリア教育Ⅱ（栄養士）<br>Career Education II  |  |     |     | ナンバリング<br>No. | Z2-001 |    |
| 年次                 | 1年   | 期別   | 後期  | 単位数 | 1             | 授業形態   | 演習 |
| 担当者氏名              | キャリア教育委員長、全専任教員、特にクラス担任  |  |     |     |               |        |    |
| 連絡方法               | C-Learning に対応。または授業中に指示する。  |  |     |     |               |        |    |
| 必修/選択              | 必修   |  |     |     |               |        |    |
| 関連 DP              | DP1,DP2  |  |     |     |               |        |    |
| 授業の概要と到達目標         | <p>就職に関するガイダンスやワーク、講演会を通して社会から期待される人材像を理解し、コミュニケーション能力、職業生活理解力、進路実現のための認識やスキルを高める。</p> <p>①より良い進路実現へ向けて自分の課題を見出し、解決へ向けて努力できるようにする。</p> <p>②業界研究を通して、職業に関わる価値観や役割等を理解し、築いたイメージを言語化できるようにする。</p> <p>③自分がどのような職業に興味があり、向いているのか、その適性を考え、言語化できるようにする。</p> <p>④社会人に必要な基礎能力として、相手の伝えたいことを察し、相手を気遣いながら自分の思いを伝えるようにする。</p> <p>⑤就職活動に際し、そして社会人になってから役立つような基礎的技能や態度を身につけることができるようにする。</p> |  |     |     |               |        |    |
| 授業の方法              | 基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。キャリアに関する講演会・反省会・ディスカッションも行う。   |  |     |     |               |        |    |
| 学習成果               | L01  | 自分の適性を考え、職業生活を設計できる。<br>職務遂行の必要条件として、他者より良くコミュニケーションできる。 |     |     |               |        |    |
|                    | L02  | 職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示せる。                                |     |     |               |        |    |
|                    | L03  |  |     |     |               |        |    |
|                    | L04  |  |     |     |               |        |    |
| 課題に対するフィードバック      | 課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。   |  |     |     |               |        |    |
| 教科書/参考図書           | 『大学生のためのキャリアガイドブック』（北大路書房：前期購入済み）。   |  |     |     |               |        |    |
| 履修上の留意点やルール等       | 積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナーを守り、課題やレポートを必ず提出すること。欠席した場合は担任より講義資料を受け取ること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。課題回収の〆切は原則次の週の水曜の 18 時までとする。  |  |     |     |               |        |    |
| 担当教員の実務経験          |  |  |     |     |               |        |    |
| 成績評価の方法と基準         |  |  |     |     |               |        |    |
| 評価の領域              | 評価基準   | 学習成果の割合  |     |     |               |        |    |
|                    |  | L01  | L02 | L03 | L04           |        |    |
| 授業参加態度             |  |  |     |     |               |        |    |
| レポート/作品            | 10 点満点の課題 1 つ（【課題】1）と、15 点満点の課題 6 つ（【課題】2～7）を提出すること。満点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に 8 割以上記入している。未記入や誤答は減点。0 点=未提出や白紙、〆切を過ぎたら減点する。   | 50   | 50  |     |               |        |    |
| 発表                 |  |  |     |     |               |        |    |
| 小テスト               |  |  |     |     |               |        |    |

|     |  |    |    |  |  |
|-----|--|----|----|--|--|
| 試験  |  |    |    |  |  |
| その他 |  |    |    |  |  |
| 合計  |  | 50 | 50 |  |  |

| 回数 |         | 授業計画   |
|----|---------|--|
| 1  | 授業内容    | オリエンテーション・学生時代に力を入れたこと(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40 分)【課題 1】夏休みの宿題回収    |
|    | 事前・事後学習 | 夏休みの宿題を行い、ビジネスマナーの準備活動をする。                                       |
| 2  | 授業内容    | ビジネスマナー(クラス別指導 30 分)   |
|    | 事前・事後学習 | ビジネスマナーのポイントを反復練習する。   |
| 3  | 授業内容    | エントリーシート・履歴書の書き方 1、領域別2年生の就職活動体験談。(クラス担任)【課題 2】履歴書の下書き。          |
|    | 事前・事後学習 | エントリーシート・履歴書の下書きに取り組む。2年生の就職活動体験談を整理する。                          |
| 4  | 授業内容    | エントリーシート・履歴書の書き方 2、領域別2年生の就職活動体験談(クラス担任)【課題 2】履歴書の下書き(続き)。       |
|    | 事前・事後学習 | エントリーシート・履歴書の下書きに取り組む。2年生の就職活動体験談を整理する。                          |
| 5  | 授業内容    | 学生との面談(クラス担任)  |
|    | 事前・事後学習 | 学業、学生生活について振り返る。   |
| 6  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会①外部講師(クラス担任・キャリア教育委員・キャリアセンター)【課題 3】講演会感想 |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。                                       |
| 7  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会②外部講師(クラス担任・キャリア教育委員・キャリアセンター)【課題 4】講演会感想 |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。                                       |
| 8  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会③外部講師(クラス担任・キャリア教育委員・キャリアセンター)【課題 5】講演会感想 |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。                                       |
| 9  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会④外部講師(クラス担任・キャリア教育委員・キャリアセンター)【課題 6】講演会感想 |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。                                       |
| 10 | 授業内容    | 他者を支える:認知症サポーター養成講座(佐藤)。(クラス別指導なし)                               |
|    | 事前・事後学習 | 他者を支えるための要点を復習する。  |
| 11 | 授業内容    | マイナビ登録と活用法:WEB 登録・説明会等のエントリーの仕方(キャリアセンター・リクルート職員 90 分)。          |
|    | 事前・事後学習 | マイナビ登録後の活用法に習熟する。  |
| 12 | 授業内容    | マイナビ SPI の受験:SPI 受験(45 分)・クラス別指導(45 分)。※資料作成:マイナビ職員              |
|    | 事前・事後学習 | マイナビ SPI 試験の結果を確認し、SPI 試験対策に取り組む。                                |
| 13 | 授業内容    | 健康管理について(市川:50 分)。【課題 7】(クラス別指導 40 分)                            |
|    | 事前・事後学習 | 【課題 7】自分の生活習慣やストレス解消について改善点を書く。                                  |
| 14 | 授業内容    | 今後の就職活動に向けて(内定辞退の対処法と内定礼状を含む)(キャリア教育委員・クラス担任 50 分)。(クラス別指導 40 分) |
|    | 事前・事後学習 | 就職活動に向けての具体的計画を構築する。   |
| 15 | 授業内容    | まとめ:今までの振り返りと今後に向けて(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40 分)                     |
|    | 事前・事後学習 | キャリア形成に関する自己の価値観を自覚し、それを就職活動の指針として具体的に行動する。                      |

|                    |  |   |     |     |               |        |    |
|--------------------|--|---|-----|-----|---------------|--------|----|
| 科目名<br>Course Name | キャリア教育Ⅱ（社会福祉士）<br>Career Education II  |   |     |     | ナンバリング<br>No. | Z2-001 |    |
| 年次                 | 1年   | 期別  | 後期  | 単位数 | 1             | 授業形態   | 演習 |
| 担当者氏名              | キャリア教育委員長、全専任教員、特にクラス担任  |   |     |     |               |        |    |
| 連絡方法               | C-Learning に対応。または授業中に指示する。  |   |     |     |               |        |    |
| 必修/選択              | 必修   |   |     |     |               |        |    |
| 関連 DP              | DP1,DP2  |   |     |     |               |        |    |
| 授業の概要と到達目標         | <p>就職に関するガイダンスやワーク、講演会を通して社会から期待される人材像を理解し、コミュニケーション能力、職業生活理解力、進路実現のための認識やスキルを高める。</p> <p>①より良い進路実現へ向けて自分の課題を見出し、解決へ向けて努力できるようにする。</p> <p>②業界研究を通して、職業に関わる価値観や役割等を理解し、築いたイメージを言語化できるようにする。</p> <p>③自分がどのような職業に興味があり、向いているのか、その適性を考え、言語化できるようにする。</p> <p>④社会人に必要な基礎能力として、相手の伝えたいことを察し、相手を気遣いながら自分の思いを伝えるようにする。</p> <p>⑤就職活動に際し、そして社会人になってから役立つような基礎的技能や態度を身につけることができるようにする。</p> |   |     |     |               |        |    |
| 授業の方法              | 基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。キャリアに関する講演会・反省会・ディスカッションも行う。   |   |     |     |               |        |    |
| 学習成果               | L01  | 自分の適性を考え、職業生活を設計できる。<br>職務遂行の必要条件として、他者とより良くコミュニケーションできる。 |     |     |               |        |    |
|                    | L02  | 職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示せる。                                 |     |     |               |        |    |
|                    | L03  |   |     |     |               |        |    |
|                    | L04  |   |     |     |               |        |    |
| 課題に対するフィードバック      | 課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。   |   |     |     |               |        |    |
| 教科書/参考図書           | 『大学生のためのキャリアガイドブック』（北大路書房：前期購入済み）。   |   |     |     |               |        |    |
| 履修上の留意点やルール等       | 積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナーを守り、課題やレポートを必ず提出すること。欠席した場合は担任より講義資料を受け取ること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。課題回収のメ切は原則次の週の水曜の 18 時までとする。  |   |     |     |               |        |    |
| 担当教員の実務経験          |  |   |     |     |               |        |    |
| 成績評価の方法と基準         |  |   |     |     |               |        |    |
| 評価の領域              | 評価基準   | 学習成果の割合   |     |     |               |        |    |
|                    |  | L01   | L02 | L03 | L04           |        |    |
| 授業参加態度             |  |   |     |     |               |        |    |
| レポート/作品            | 10 点満点の課題 1 つ（【課題】1）と、15 点満点の課題 6 つ（【課題】2～7）を提出すること。満点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に 8 割以上記入している。未記入や誤答は減点。0 点=未提出や白紙、メ切を過ぎたら減点する。   | 50  | 50  |     |               |        |    |
| 発表                 |  |   |     |     |               |        |    |
| 小テスト               |  |   |     |     |               |        |    |
| 試験                 |  |   |     |     |               |        |    |

|     |  |    |    |  |
|-----|--|----|----|--|
| その他 |  |    |    |  |
| 合計  |  | 50 | 50 |  |

| 回数 | 授業計画    |  |
|----|---------|--|
| 1  | 授業内容    | オリエンテーション・学生時代に力を入れたこと(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40 分)【課題 1】夏休みの宿題回収                  |
|    | 事前・事後学習 | 夏休みの宿題を行い、ビジネスマナーの準備活動をする。   |
| 2  | 授業内容    | ビジネスマナー(クラス別指導 30 分)   |
|    | 事前・事後学習 | ビジネスマナーのポイントを反復練習する。   |
| 3  | 授業内容    | 国際福祉機器展見学(校外授業)※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同【課題 2】見学報告レポート                               |
|    | 事前・事後学習 | 見学した企業を 2 社以上、見学報告レポートとしてまとめる。内容は、見学した企業名、製品名、製品の概要、感想をレポート用紙に記載する。            |
| 4  | 授業内容    | 学生との面談(学生生活・ソーシャルワーク実習について)  |
|    | 事前・事後学習 | 学業、学生生活について振り返り、実習希望領域について考えておく。   |
| 5  | 授業内容    | 流行歌や歌謡曲を用いた福祉施設におけるレクリエーション※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同                                 |
|    | 事前・事後学習 | 昭和時代の流行歌や歌謡曲を 3 曲以上聞く。文献やインターネットを活用し、昭和時代の文化や流行、生活様式を調べる。                      |
| 6  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会①(卒業生)※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同【課題 3】講演会感想(クラス別指導なし)          |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、実習や就職活動に向けて自己の適性を言語化する。  |
| 7  | 授業内容    | 社会人に必要な知識について①   |
|    | 事前・事後学習 | 社会人に必要な知識をノートに記載し、必要な能力を身につけられるよう行動する。   |
| 8  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会②(施設長・人事担当者)※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同【課題 4】講演会感想(クラス別指導なし)    |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、実習や就職活動に向けて自己の適性を言語化する。  |
| 9  | 授業内容    | 社会人に必要な知識について②   |
|    | 事前・事後学習 | 社会人に必要な知識をノートに記載し、必要な能力を身につけられるよう行動する。   |
| 10 | 授業内容    | 他者を支える:認知症サポーター養成講座(佐藤)。(クラス別指導なし)   |
|    | 事前・事後学習 | 他者を支えるための要点をノートに記載する。  |
| 11 | 授業内容    | 社会福祉領域へのキャリアアップについて【課題 5】キャリア形成を記述する。  |
|    | 事前・事後学習 | 自身のキャリア形成についてシミュレーションして、文章に書く。   |
| 12 | 授業内容    | 卒業研究ノートの作成に向けた論文の書き方   |
|    | 事前・事後学習 | 論文作成の基礎的ルールをノートに書き出し、2 年次に活用できるよう準備する。   |
| 13 | 授業内容    | 健康管理について(市川:50 分)。(課題 6)(クラス別指導 40 分)  |
|    | 事前・事後学習 | 自分の生活習慣やストレス解消について改善点を書く。  |
| 14 | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会③(2 年生の就職活動体験談)※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同【課題 7】講演会感想(クラス別指導なし) |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を記載し、提出の準備をする。   |
| 15 | 授業内容    | まとめ:今までの振り返りと今後に向けて(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40 分)                                   |
|    | 事前・事後学習 | キャリア形成に関する自己の価値観を自覚し、それを就職活動の指針として具体的に行動する。                                    |

|                    |  |   |     |     |               |        |    |
|--------------------|--|---|-----|-----|---------------|--------|----|
| 科目名<br>Course Name | キャリア教育Ⅱ（介護福祉士）<br>Career Education II  |   |     |     | ナンバリング<br>No. | Z2-001 |    |
| 年次                 | 1年   | 期別  | 後期  | 単位数 | 1             | 授業形態   | 演習 |
| 担当者氏名              | キャリア教育委員長、全専任教員、特にクラス担任  |   |     |     |               |        |    |
| 連絡方法               | C-Learning に対応。または授業中に指示する。  |   |     |     |               |        |    |
| 必修/選択              | 必修   |   |     |     |               |        |    |
| 関連 DP              | DP1,DP2  |   |     |     |               |        |    |
| 授業の概要と到達目標         | <p>就職に関するガイダンスやワーク、講演会を通して社会から期待される人材像を理解し、コミュニケーション能力、職業生活理解力、進路実現のための認識やスキルを高める。</p> <p>①より良い進路実現へ向けて自分の課題を見出し、解決へ向けて努力できるようにする。</p> <p>②業界研究を通して、職業に関わる価値観や役割等を理解し、築いたイメージを言語化できるようにする。</p> <p>③自分がどのような職業に興味があり、向いているのか、その適性を考え、言語化できるようにする。</p> <p>④社会人に必要な基礎能力として、相手の伝えたいことを察し、相手を気遣いながら自分の思いを伝えるようにする。</p> <p>⑤就職活動に際し、そして社会人になってから役立つような基礎的技能や態度を身につけることができるようにする。</p> |   |     |     |               |        |    |
| 授業の方法              | 基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。キャリアに関する講演会・反省会・ディスカッションも行う。   |   |     |     |               |        |    |
| 学習成果               | L01  | 自分の適性を考え、職業生活を設計できる。<br>職務遂行の必要条件として、他者とより良くコミュニケーションできる。 |     |     |               |        |    |
|                    | L02  | 職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示せる。                                 |     |     |               |        |    |
|                    | L03  |   |     |     |               |        |    |
|                    | L04  |   |     |     |               |        |    |
| 課題に対するフィードバック      | 課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。   |   |     |     |               |        |    |
| 教科書/参考図書           | 『大学生のためのキャリアガイドブック』（北大路書房：前期購入済み）。   |   |     |     |               |        |    |
| 履修上の留意点やルール等       | 積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナーを守り、課題やレポートを必ず提出すること。欠席した場合は担任より講義資料を受け取ること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。課題回収のメ切りは原則次の週の水曜の 18 時までとする。   |   |     |     |               |        |    |
| 担当教員の実務経験          |  |   |     |     |               |        |    |
| 成績評価の方法と基準         |  |   |     |     |               |        |    |
| 評価の領域              | 評価基準   | 学習成果の割合   |     |     |               |        |    |
|                    |  | L01   | L02 | L03 | L04           |        |    |
| 授業参加態度             |  |   |     |     |               |        |    |
| レポート/作品            | 10 点満点の課題 1 つ（【課題】1）と、15 点満点の課題 6 つ（【課題】2～7）を提出すること。満点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に 8 割以上記入している。未記入や誤答は減点。0 点=未提出や白紙、メ切を過ぎたら減点する。   | 50  | 50  |     |               |        |    |
| 発表                 |  |   |     |     |               |        |    |
| 小テスト               |  |   |     |     |               |        |    |
| 試験                 |  |   |     |     |               |        |    |

|     |  |    |    |  |
|-----|--|----|----|--|
| その他 |  |    |    |  |
| 合 計 |  | 50 | 50 |  |

| 回数 |         | 授業計画   |
|----|---------|--|
| 1  | 授業内容    | オリエンテーション・学生時代に力を入れたこと(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40 分)【課題 1】夏休みの宿題回収                  |
|    | 事前・事後学習 | 夏休みの宿題を行い、ビジネスマナーの準備活動をする。   |
| 2  | 授業内容    | ビジネスマナー(クラス別指導 30 分)   |
|    | 事前・事後学習 | ビジネスマナーのポイントを反復練習する。   |
| 3  | 授業内容    | 国際福祉機器展見学(校外授業)※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同【課題 2】見学報告レポート                               |
|    | 事前・事後学習 | 見学した企業を 2 社以上、見学報告レポートとしてまとめる。内容は、見学した企業名、製品名、製品の概要、感想をレポート用紙に記載する。            |
| 4  | 授業内容    | 介護実習の振り返り(学生との面談を含む)   |
|    | 事前・事後学習 | 自己を振り返り、学びや次段階実習に向けた課題をノートに記載する。返却された実習日誌を読み返す。                                |
| 5  | 授業内容    | 流行歌や歌謡曲を用いた福祉施設におけるレクリエーション※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同                                 |
|    | 事前・事後学習 | 昭和時代の流行歌や歌謡曲を 3 曲以上聞く。文献やインターネットを活用し、昭和時代の文化や流行、生活様式を調べる。                      |
| 6  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会①(卒業生)※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同【課題 3】講演会感想(クラス別指導なし)          |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、介護実習や就職活動に向けて自己の適性を言語化する。  |
| 7  | 授業内容    | 高齢者や障害者に対する支援を考える学習①(個人ワーク)  |
|    | 事前・事後学習 | 高齢者や障害者との接し方や支援のあり方についてノートに記載する。   |
| 8  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会②(施設長、人事担当者)※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同【課題 4】講演会感想(クラス別指導なし)    |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、介護実習や就職活動に向けて自己の適性を言語化する。  |
| 9  | 授業内容    | 高齢者や障害者に対する支援を考える学習②(居宅介護実習に向けた準備)   |
|    | 事前・事後学習 | 居宅サービスの種類と内容をノートに記載する。居宅介護実習に向けて準備をする。   |
| 10 | 授業内容    | 他者を支える:認知症サポーター養成講座(佐藤)。(クラス別指導なし)   |
|    | 事前・事後学習 | 他者を支えるための要点をノートに記載する。  |
| 11 | 授業内容    | 介護福祉士国家試験に向けた対策・準備【課題 5】国家試験問題を解く  |
|    | 事前・事後学習 | 介護福祉士国家試験の過去問を解く。問題の根拠を調べてノートに記載する。  |
| 12 | 授業内容    | 高齢者や障害者に対する支援を考える学習③(施設介護実習に向けた準備)   |
|    | 事前・事後学習 | 実習に臨んでの課題と抱負を文章にして書く。施設介護実習に向けて準備をする。  |
| 13 | 授業内容    | 健康管理について(市川:50 分)【課題 6】(クラス別指導 40 分)   |
|    | 事前・事後学習 | 自分の生活習慣やストレス解消について改善点を書く。  |
| 14 | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会③(2 年生の就職活動体験談)※社会福祉士・介護福祉士フィールド合同【課題 7】講演会感想(クラス別指導なし) |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けて準備することを言語化する。  |
| 15 | 授業内容    | まとめ:今までの振り返りと今後に向けて(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40 分)                                   |
|    | 事前・事後学習 | キャリア形成に関する自己の価値観を自覚し、それを就職活動の指針として具体的に行動する。                                    |

|                    |  |  |     |               |        |      |    |
|--------------------|--|--|-----|---------------|--------|------|----|
| 科目名<br>Course Name | キャリア教育Ⅱ（ビジネス・AI データサイエンス・英語・観光・健康スポーツ）<br>Career Education II  |  |     | ナンバリング<br>No. | Z2-001 |      |    |
| 年次                 | 1年   | 期別   | 後期  | 単位数           | 1      | 授業形態 | 演習 |
| 担当者氏名              | キャリア教育委員長、全専任教員、特にクラス担任  |  |     |               |        |      |    |
| 連絡方法               | C-Learning で対応。または授業中に指示する。  |  |     |               |        |      |    |
| 必修/選択              | 必修   |  |     |               |        |      |    |
| 関連 DP              | DP1,DP2  |  |     |               |        |      |    |
| 授業の概要と到達目標         | <p>就職に関するガイダンスやワーク、講演会を通して社会から期待される人材像を理解し、コミュニケーション能力、職業生活理解力、進路実現のための認識やスキルを高める。</p> <p>①より良い進路実現へ向けて自分の課題を見出し、解決へ向けて努力できるようにする。</p> <p>②業界研究を通して、職業に関わる価値観や役割等を理解し、築いたイメージを言語化できるようにする。</p> <p>③自分がどのような職業に興味があり、向いているのか、その適性を考え、言語化できるようにする。</p> <p>④社会人に必要な基礎能力として、相手の伝えたいことを察し、相手を気遣いながら自分の思いを伝えるようにする。</p> <p>⑤就職活動に際し、そして社会人になってから役立つような基礎的技能や態度を身につけることができるようにする。</p> |  |     |               |        |      |    |
| 授業の方法              | 基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。キャリアに関する講演会・反省会・ディスカッションも行う。   |  |     |               |        |      |    |
| 学習成果               | L01  | 自分の適性を考え、職業生活を設計できる。<br>職務遂行の必要条件として、他者より良くコミュニケーションできる。 |     |               |        |      |    |
|                    | L02  | 職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示せる。                                |     |               |        |      |    |
|                    | L03  |  |     |               |        |      |    |
|                    | L04  |  |     |               |        |      |    |
| 課題に対するフィードバック      | 課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。   |  |     |               |        |      |    |
| 教科書/参考図書           | 『大学生のためのキャリアガイドブック』（北大路書房：前期購入済み）。   |  |     |               |        |      |    |
| 履修上の留意点やルール等       | 積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナーを守り、課題やレポートを必ず提出すること。欠席した場合は担任より講義資料を受け取ること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。課題回収の〆切は原則次の週の水曜の 18 時までとする。  |  |     |               |        |      |    |
| 担当教員の実務経験          |  |  |     |               |        |      |    |
| 成績評価の方法と基準         |  |  |     |               |        |      |    |
| 評価の領域              | 評価基準   | 学習成果の割合  |     |               |        |      |    |
|                    |  | L01  | L02 | L03           | L04    |      |    |
| 授業参加態度             |  |  |     |               |        |      |    |
| レポート/作品            | 10 点満点の課題 1 つ（【課題】1）と、15 点満点の課題 6 つ（【課題】2～7）を提出すること。満点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に 8 割以上記入している。未記入や誤答は減点。0 点=未提出や白紙。〆切を過ぎたら減点する。   | 50   | 50  |               |        |      |    |
| 発表                 |  |  |     |               |        |      |    |

|          |  |    |    |  |
|----------|--|----|----|--|
| 小テスト     |  |    |    |  |
| 試験       |  |    |    |  |
| その他      |  |    |    |  |
| <b>計</b> |  | 50 | 50 |  |

| 回数 |         | 授業計画  |
|----|---------|---|
| 1  | 授業内容    | オリエンテーション・学生時代に力を入れたこと(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40 分)【課題 1】夏休みの宿題回収                     |
|    | 事前・事後学習 | 夏休みの宿題を行い、ビジネスマナーの準備活動をする。  |
| 2  | 授業内容    | ビジネスマナー(クラス別指導 30 分)  |
|    | 事前・事後学習 | ビジネスマナーのポイントを反復練習する。  |
| 3  | 授業内容    | エントリーシート・履歴書の書き方 1 (50 分)。【課題 2】履歴書の下書き。領域別 2 年生の就職活動体験談(各フィールドクラス別指導にて 40 分)。    |
|    | 事前・事後学習 | 履歴書の下書きに取り組む。2 年生の就職活動体験談を整理する。   |
| 4  | 授業内容    | 履歴書の書き方 2・面接試験の受け方(50 分)。【課題 2】履歴書の下書き(続き)。領域別 2 年生の就職活動体験談(各フィールドクラス別指導にて 40 分)。 |
|    | 事前・事後学習 | 履歴書の下書きに取り組む。2 年生の就職活動体験談を整理する。   |
| 5  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習ーキャリア講演会①(外部講師)【課題 3】講演会感想(クラス別指導なし)                               |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。  |
| 6  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習ーキャリア講演会②(外部講師)【課題 4】講演会感想(クラス別指導なし)                               |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。  |
| 7  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習ーキャリア講演会③(外部講師)【課題 5】講演会感想(クラス別指導なし)                               |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。  |
| 8  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習ーキャリア講演会④(外部講師)【課題 6】講演会感想(クラス別指導なし)                               |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。  |
| 9  | 授業内容    | SPI 適性検査対策(50 分)。自己の適性理解(テキスト p.118~119)(40 分)。                                   |
|    | 事前・事後学習 | SPI 適性検査の内容を修得し対策に取り組むとともに、自己の弱点を見つめ直す。   |
| 10 | 授業内容    | 他者を支える:認知症サポーター養成講座(佐藤)。(クラス別指導なし)  |
|    | 事前・事後学習 | 他者を支えるための要点を復習する。   |
| 11 | 授業内容    | マイナビ登録と活用法:WEB 登録・説明会等のエントリーの仕方(キャリアセンター・マイナビ職員 90 分)。                            |
|    | 事前・事後学習 | マイナビ登録後の活用法に習熟する。   |
| 12 | 授業内容    | マイナビ SPI の受験:SPI 受験(45 分)。(クラス別指導 45 分)※資料作成:マイナビ職員                               |
|    | 事前・事後学習 | マイナビ SPI 試験結果を確認し、SPI 試験対策に取り組む。  |
| 13 | 授業内容    | 健康管理について(市川:50 分)。【課題 7】(クラス別指導 40 分)   |
|    | 事前・事後学習 | 【課題】自分の生活習慣やストレス解消について改善点を書く。   |
| 14 | 授業内容    | 今後の就職活動に向けて(内定辞退の対処法と内定礼状を含む)(50 分)。(クラス別指導 40 分)。                                |
|    | 事前・事後学習 | 就職活動に向けての具体的計画を構築する。  |
| 15 | 授業内容    | まとめ:今までの振り返りと今後に向けて(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40 分)                                      |
|    | 事前・事後学習 | キャリア形成に関する自己の価値観を自覚し、それを就職活動の指針として具体的に行動する。                                       |

|                    |  |   |     |     |               |        |    |
|--------------------|--|---|-----|-----|---------------|--------|----|
| 科目名<br>Course Name | キャリア教育Ⅱ（医療事務）<br>Career Education II   |   |     |     | ナンバリング<br>No. | Z2-001 |    |
| 年次                 | 1年   | 期別  | 後期  | 単位数 | 1             | 授業形態   | 演習 |
| 担当者氏名              | キャリア教育委員長、全専任教員、特にクラス担任  |   |     |     |               |        |    |
| 連絡方法               | C-Learning に対応。または授業中に指示する。  |   |     |     |               |        |    |
| 必修/選択              | 必修   |   |     |     |               |        |    |
| 関連 DP              | DP1,DP2  |   |     |     |               |        |    |
| 授業の概要と到達目標         | <p>就職に関するガイダンスやワーク、講演会を通して社会から期待される人材像を理解し、コミュニケーション能力、職業生活理解力、進路実現のための認識やスキルを高める。</p> <p>①より良い進路実現へ向けて自分の課題を見出し、解決へ向けて努力できるようにする。</p> <p>②業界研究を通して、職業に関わる価値観や役割等を理解し、築いたイメージを言語化できるようにする。</p> <p>③自分がどのような職業に興味があり、向いているのか、その適性を考え、言語化できるようにする。</p> <p>④社会人に必要な基礎能力として、相手の伝えたいことを察し、相手を気遣いながら自分の思いを伝えるようにする。</p> <p>⑤就職活動に際し、そして社会人になってから役立つような基礎的技能や態度を身につけることができるようにする。</p> |   |     |     |               |        |    |
| 授業の方法              | 基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワークでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。キャリアに関する講演会・反省会・ディスカッションも行う。   |   |     |     |               |        |    |
| 学習成果               | L01  | 自分の適性を考え、職業生活を設計できる。<br>職務遂行の必要条件として、他者とより良くコミュニケーションできる。 |     |     |               |        |    |
|                    | L02  | 職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示せる。                                 |     |     |               |        |    |
|                    | L03  |   |     |     |               |        |    |
|                    | L04  |   |     |     |               |        |    |
| 課題に対するフィードバック      | 課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。   |   |     |     |               |        |    |
| 教科書/参考図書           | 『大学生のためのキャリアガイドブック』（北大路書房：前期購入済み）。   |   |     |     |               |        |    |
| 履修上の留意点やルール等       | 積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナーを守り、課題やレポートを必ず提出すること。欠席した場合は担任より講義資料を受け取ること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。課題回収の〆切は原則次の週の水曜の 18 時までとする。  |   |     |     |               |        |    |
| 担当教員の実務経験          |  |   |     |     |               |        |    |
| 成績評価の方法と基準         |  |   |     |     |               |        |    |
| 評価の領域              | 評価基準   | 学習成果の割合   |     |     |               |        |    |
|                    |  | L01   | L02 | L03 | L04           |        |    |
| 授業参加態度             |  |   |     |     |               |        |    |
| レポート/作品            | 10 点満点の課題 1 つ（【課題】1）と、15 点満点の課題 6 つ（【課題】2～7）を提出すること。満点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に 8 割以上記入している。未記入や誤答は減点。0 点=未提出や白紙、〆切を過ぎたら減点する。   | 50  | 50  |     |               |        |    |
| 発表                 |  |   |     |     |               |        |    |
| 小テスト               |  |   |     |     |               |        |    |

|     |  |    |    |  |  |
|-----|--|----|----|--|--|
| 試験  |  |    |    |  |  |
| その他 |  |    |    |  |  |
| 合計  |  | 50 | 50 |  |  |

| 回数 |         | 授業計画   |
|----|---------|--|
| 1  | 授業内容    | オリエンテーション・学生時代に力を入れたこと(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40 分)【課題1】夏休みの宿題回収                                   |
|    | 事前・事後学習 | 夏休みの宿題を行い、ビジネスマナーの準備活動をする。   |
| 2  | 授業内容    | ビジネスマナー(クラス別指導 30 分)   |
|    | 事前・事後学習 | ビジネスマナーのポイントを反復練習する。   |
| 3  | 授業内容    | エントリーシート・履歴書の書き方(実務・医療・栄養系キャリア教育委員 50 分)領域別2年生の就職活動体験談(各フィールドクラス別指導にて 40 分)【課題2】履歴書の下書き        |
|    | 事前・事後学習 | エントリーシート・履歴書の下書きに取り組む。2年生の就職活動体験談を整理する。  |
| 4  | 授業内容    | 履歴書の書き方(2)・面接試験の受け方(実務・医療・栄養系キャリア教育委員 50 分)領域別2年生の就職活動体験談(各フィールドクラス別指導にて 40 分)【課題2】履歴書の下書き(続き) |
|    | 事前・事後学習 | エントリーシート・履歴書の下書きに取り組む。2年生の就職活動体験談を整理する。  |
| 5  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会(外部講師)  |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。   |
| 6  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会①(クラス担任・キャリア教育委員・学生支援課)【課題3】講演会感想(クラス別指導なし)                             |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。   |
| 7  | 授業内容    | 病院実習に向けて クラス指導   |
|    | 事前・事後学習 | 事前学習として「就活マニュアル」をよく読み、アポイントの取り方を学習する。  |
| 8  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会②(クラス担任・キャリア教育委員・学生支援課)【課題4】講演会感想(クラス別指導なし)                             |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。   |
| 9  | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会③(クラス担任・キャリア教育委員・学生支援課)【課題5】講演会感想(クラス別指導なし)                             |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。   |
| 10 | 授業内容    | 業界研究;キャリア・モデル学習—キャリア講演会(外部講師)【課題6】講演会感想(クラス別指導なし)  |
|    | 事前・事後学習 | 講演会の感想を書き、就職活動に向けての認識を深める。   |
| 11 | 授業内容    | マイナビ登録と活用法:WEB 登録・説明会等のエントリーの仕方(キャリアセンター・リクルート職員 90 分)。  |
|    | 事前・事後学習 | マイナビ登録後の活用法に習熟する。  |
| 12 | 授業内容    | マイナビSPIの受験:SPI受験(45 分)・クラス別指導(45 分)※資料作成:マイナビ職員  |
|    | 事前・事後学習 | 就職活動に向けての具体的計画を構築する。   |
| 13 | 授業内容    | 健康管理について(市川:50 分)【課題7】(クラス別指導 40 分)  |
|    | 事前・事後学習 | 【課題7】自分の生活習慣やストレス解消について改善点を書く。   |
| 14 | 授業内容    | 今後の就職活動に向けて(内定辞退の対処法と内定礼状を含む)(キャリア教育委員・クラス担任)。(クラス別指導 40 分)                                    |
|    | 事前・事後学習 | 就職活動に向けての具体的計画を構築する。   |
| 15 | 授業内容    | まとめ:今までの振り返りと今後に向けて(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40 分)   |
|    | 事前・事後学習 | キャリア形成に関する自己の価値観を自覚し、それを就職活動の指針として具体的に行動する。  |